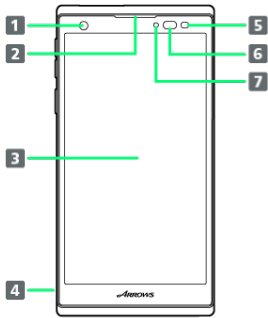


ご利用にあたって

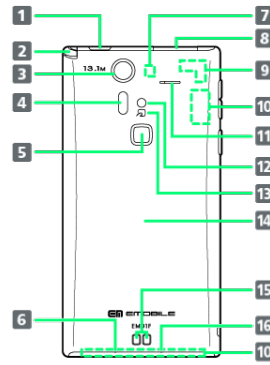
各部の名称とはたらき.....	8
USIMカードについて.....	9
本体メモリ/SDカードについて.....	12
電池パックを取り付ける/取り外す.....	16
充電する.....	17
電源を入れる/切る.....	19
タッチパネルの使いかた.....	20
初期設定について.....	20

各部の名称とはたらき

本体について

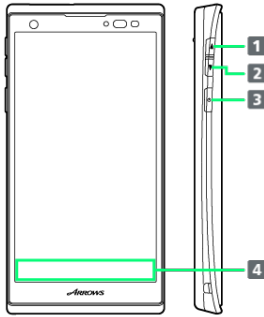


名称	説明
1 フロントカメラ	自分撮りなどに使います。
2 受話口	相手の声が聞こえます。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイは、タッチパネルの搭載により指で直接触れて操作できます。
4 ストラップ取り付け穴（側面）	ストラップを取り付けます。
5 明るさセンサー	周囲の光の状態や明るさを検知して、ディスプレイの色味やバックライトの明るさを自動調節します。
6 近接センサー	通話中にタッチパネルの誤操作を防ぐためのセンサーです。
7 充電／お知らせLED	電話やメールの着信時などに点滅します。充電中は点灯します。



名称	説明
1 イヤホン端子	イヤホンを接続します。
2 ワンセグ／FMトランスミッタ用アンテナ	ワンセグを視聴するときや、FMトランスミッタを利用するときに伸ばします。
3 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
4 赤外線ポート	赤外線通信に使用します。
5 指紋センサー	スリープモードのON/OFFや画面ロックの解除、指紋認証などに使います。
6 送話口／マイク	自分の声を相手に伝えます。録音するときはマイクになります。
7 Wi-Fi／Bluetoothアンテナ	Wi-Fi、Bluetooth®機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
8 外部接続端子	microUSBケーブル（市販品）やMHLケーブル（市販品）などを接続します。
9 GPSアンテナ	GPS機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
10 内蔵アンテナ	通話やデータ通信のアンテナが内蔵されています。
11 スピーカー	着信音や音楽の再生音、ハンズフリー通話時の相手の声が聞こえます。
12 フラッシュライト	暗い場所での撮影時に使用します。
13 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®利用時に、マークをリーダー／ライターにかざします。
14 電池カバー	電池カバーを開けて電池パックやUSIMカードの取り付け／取り外しをします。
15 充電端子	卓上ホルダーで充電する際に使用します。
16 温度・湿度センサー	周囲の温度や湿度を検知します。

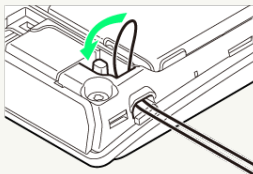
キーについて



名称	説明
1 音量大キー (▲)	音量を上げます。
2 音量小キー (▼)	音量を下げます。長押しでマナーモードを設定/解除します。
3 電源キー (⏻)	画面を消灯/点灯します。 長押しで電源ON/OFFを行います。
4 ナビゲーションバー	ナビゲーションボタン (← / → / ⌂ / ≡) が表示されます。

ストラップの取り付けについて

電池カバーを取り外し、図のようにストラップ取り付け穴にストラップを通し、フックに掛けて電池カバーを取り付けます。
防水/防塵性能を維持するため、ストラップを挟まないように注意して電池カバーをしっかりと取り付けてください。



USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。



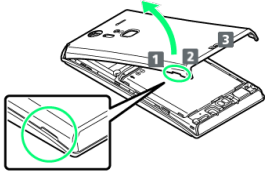
1 IC部分

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

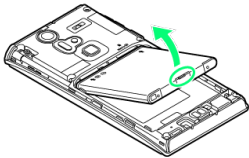
電池カバーを取り外す



- ・○の位置（凹部）に指をかけて、**1**～**3**の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

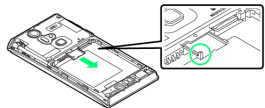
電池パックを取り外す



- ・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

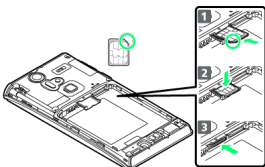
トレイを引き出す



- ・○の位置（ツメ）に指をかけてトレイをまっすぐ引き出します。
- ・トレイは外れない構造になっています。トレイを引き出す際は、トレイ引き出し位置を示す線を目安とし、無理に引き出さないでください。無理に引き出すとトレイが破損する恐れがあります。

4

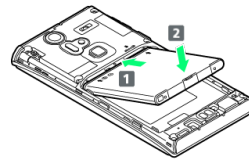
USIMカードを取り付ける



- ・切り欠きの位置に注意し（**1**）、金色のIC部分を上にしてトレイに載せ（**2**）、ゆっくりと奥に押し込みます（**3**）。

5

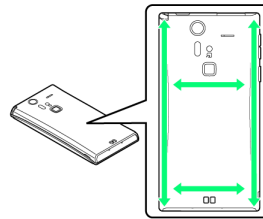
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの（+）（-）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（**1**）、矢印（**2**）の方向に取り付けます。

6

電池カバーを取り付ける



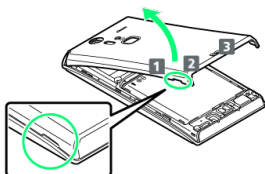
- ・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

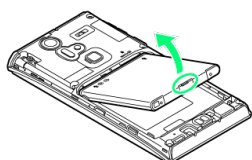
電池カバーを取り外す



- ・○の位置（凹部）に指をかけて、**1**～**3**の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

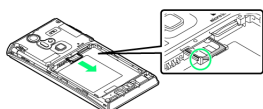
電池パックを取り外す



- ・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

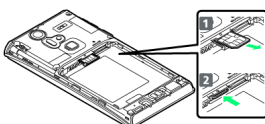
トレイを引き出す



- ・○の位置（ツメ）に指をかけてトレイをまっすぐに引き出します。
- ・トレイは外れない構造になっています。トレイを引き出す際は、トレイ引き出し位置を示す線を目安とし、無理に引き出さないでください。無理に引き出すとトレイが破損する恐れがあります。

4

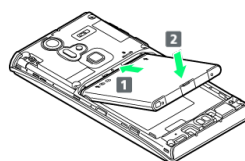
USIMカードを取り外す



- ・USIMカードをスライドさせるようにして取り出し（**1**）、トレイを奥に押し込みます（**2**）。

5

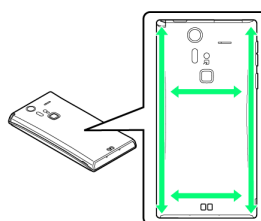
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの（+）（-）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（**1**）、矢印（**2**）の方向に取り付けます。

6

電池カバーを取り付ける



- ・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

本体メモリ／SDカードについて

本機は、SDカードに対応しています。

本機は最大64GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

また、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、SDカードとは別に内蔵ストレージを利用することもできます。

メモリとSDカードについて

本機にはシステムメモリと内蔵ストレージの2種類のメモリがあります。システムメモリと内蔵ストレージ、SDカードの機能は次のとおりです。

- ・内蔵ストレージやSDカードの内容は、「KSfilemanager」を利用すると、データを確認したりフォルダやファイルのコピー／貼り付けによって管理したりすることができます。

種類	機能
システムメモリ	システムデータやアプリケーションがインストールされています。アプリケーションによっては、SDカードに移動することもできます。
内蔵ストレージ	画像や音楽ファイル、メールの添付データ、アプリケーションのデータ ¹ などが保存されます。 パソコンと接続してデータをやりとりすることもできます。 ²
SDカード	撮影した静止画／動画などが保存されます。アプリケーションの設定により、保存先を内蔵ストレージに変更することもできます。 パソコンと接続してデータをやりとりすることもできます。 ²

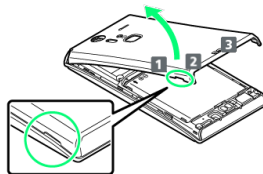
- 1 アプリケーションの設定などにより、データの保存先は異なります。
- 2 データのやりとりについては「[本機内のデータをパソコンとやりとりする](#)」を参照してください。

SDカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

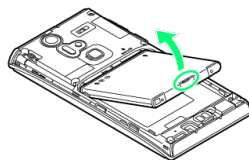
電池カバーを取り外す



- ・○の位置（凹部）に指をかけて、**1**～**3**の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

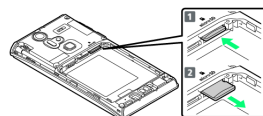
電池パックを取り外す



- ・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

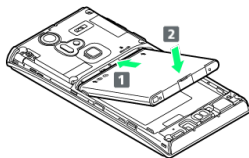
SDカードを取り外す



- ・SDカードを軽く押し込み（**1**）、手を離します。SDカードが少し飛び出したら、ゆっくりと水平に引き抜いてください（**2**）。

4

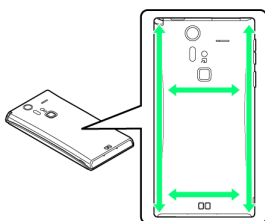
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの（+）（-）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（**1**）、矢印（**2**）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける



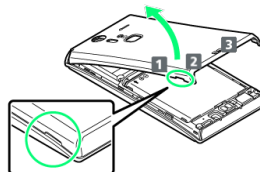
- ・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

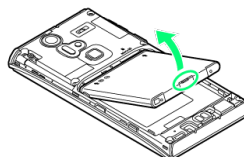
電池カバーを取り外す



- ・○の位置（凹部）に指をかけて、**1**～**3**の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

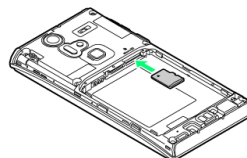
電池パックを取り外す



- ・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

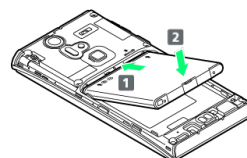
SDカードを取り付ける



- ・端子面を下にして、SDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
- ・SDカード以外のものは取り付けないでください。

4

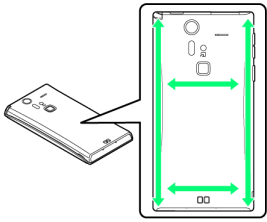
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの（+）（-）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（**1**）、矢印（**2**）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける



- ・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよく確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で 本体設定



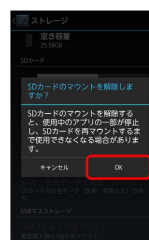
2

ストレージ



3

SDカードのマウント解除 OK



項目名の表示が「SDカードのマウント解除」から「SDカードをマウント」に切り替わります。

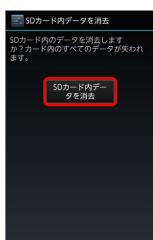
4

SDカード内データを消去



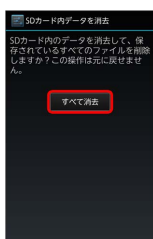
5


SDカード内データを消去



6

すべて消去



 SDカード内のデータがすべて消去されます。

- ・「セキュリティ解除方法」を設定している場合は、認証操作が必要です。

！ 内蔵ストレージ/SDカード利用時のご注意

データについて

内蔵ストレージ/SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中/書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

電池残量について

電池残量が少なくてもデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の両方の規格に準拠したmicroSDカードまたはmicroSDHCカードをご使用ください。本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けると、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられます。そのため、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードを再使用するには、SDXC規格対応機器でフォーマットする必要があります。

SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管/使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

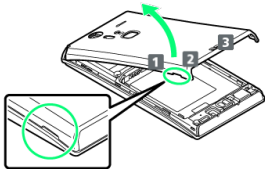
電池パックを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

電池パックを取り付ける

1

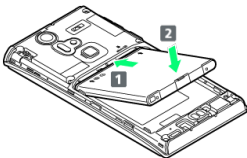
電池カバーを取り外す



・○の位置（凹部）に指をかけて、**1**～**3**の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

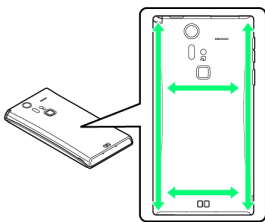
電池パックを取り付ける



・電池パックの（+）（-）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（**1**）、矢印（**2**）の方向に取り付けます。

3

電池カバーを取り付ける

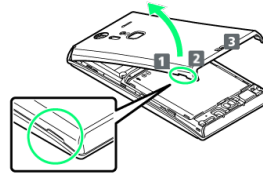


・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

電池パックを取り外す

1

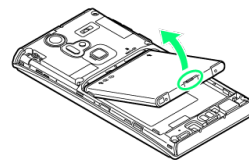
電池カバーを取り外す



・○の位置（凹部）に指をかけて、**1**～**3**の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

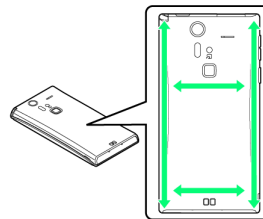
電池パックを取り外す



・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

電池カバーを取り付ける



・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

! 電池パック利用時のご注意

保管について

電池を使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります。安全上問題ありません。

交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

汚れについて

電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リサイクルについて

環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてイー・モバイルショップまたはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

充電する

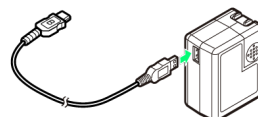
電池パックは、必ず本機に取り付けた状態で充電してください。

卓上ホルダーで充電する

付属の卓上ホルダーとACアダプタ「PCS01FMZ50」を使用して充電します。

1

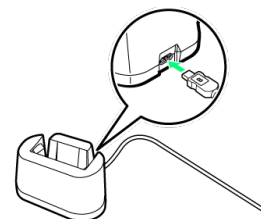
ACアダプタ本体のUSB接続端子にUSBケーブルのUSBプラグを差し込む



・USB接続端子とUSBプラグの形状を確認し、まっすぐに差し込みます。

2

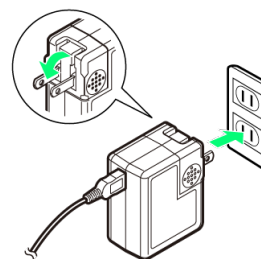
卓上ホルダーの端子に、microUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグは刻印表示を上にして、水平に差し込んでください。

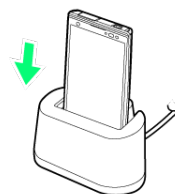
3

ACアダプタのプラグを起し、家庭用ACコンセントに差し込む



4

卓上ホルダーに本機を取り付ける



☑️ 充電が始まると、充電/お知らせLEDが点灯します。充電/お知らせLEDが消灯したら充電は完了です。

5

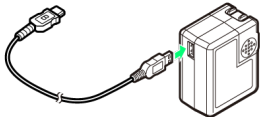
卓上ホルダーから本機を取り外し、ACアダプタを家庭用ACコンセントから抜いたあと、プラグを元に戻す

ACアダプタで充電する

付属のACアダプタ「PCS01FMZ50」を使用して充電します。

1

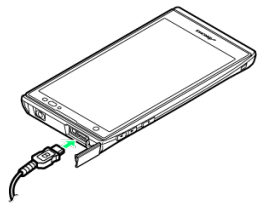
ACアダプタ本体のUSB接続端子にUSBケーブルのUSBプラグを差し込む



- ・USB接続端子とUSBプラグの形状を確認し、まっすぐに差し込みます。

2

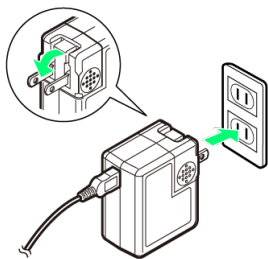
本機の外部接続端子キャップを開き、外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む




- ・microUSBプラグは刻印表示を上にして、外部接続端子に水平に差し込みます。

3

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む




 充電が始まると、充電／お知らせLEDが点灯します。充電／お知らせLEDが消灯したら充電は完了です。

4

ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元に戻す

5

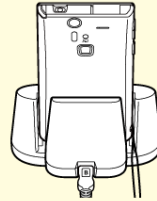
本機の外部接続端子からmicroUSBプラグを取り外し、外部接続端子キャップを閉じる

 充電時の使用について

本機を使用しながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減って充電が完了しなかったりすることがあります。

 ストラップ利用時のご注意

ストラップを取り付けている場合は、図のように卓上ホルダーの裏側からストラップを出します。卓上ホルダーと本機との間にストラップを挟み込まないように注意してください。




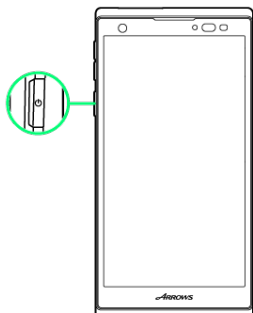
電源を入れる／切る

電源を入れる

本機の電源を入れ、ホーム画面を表示します。



1

 (長押し)





 ロック画面が表示されます。

2

 にタッチしたまま  までドラッグ




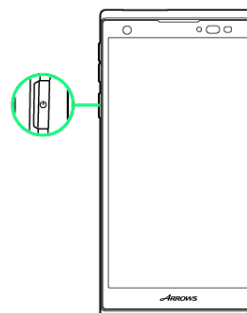
 ホーム画面が表示されます。

- ・  を押してからロック画面が表示されるまでの間は、指紋センサーに触れないでください。指紋センサーが機能しなくなることがあります。電源を入れ直すよう警告メッセージが表示される場合は再起動してください。
- ・ お買い上げ時は、指紋センサーを指でスライドしても画面ロックが解除されます。
- ・ はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。
- ・ 一定の時間、何も操作しないと画面が消灯してスリープモードになり、画面がロックされます。ロック画面を表示するには、 または指紋センサーを押します。

電源を切る

1

 (長押し)



 携帯電話オプションメニューが表示されます。

2


電源を切る



3

OK



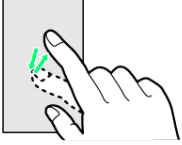
 電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

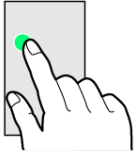
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



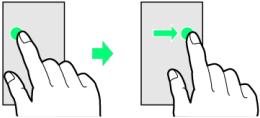
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



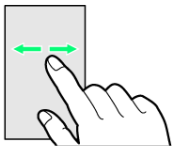
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



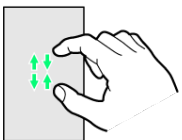
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



初期設定について

はじめで電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、Google™アカウントの設定や自分から設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

進む をタップして読み進める



・初期設定を省略するときは、**後で設定** → **OK** をタップします。

2

設定する



Googleアカウント設定画面が表示されます。

・Googleアカウントの設定（手順3）を省略するときは、**後で設定する** をタップします。

3

既存のアカウント / **新しいアカウント**



・既存のGoogleアカウントを利用するときは、**既存のアカウント** をタップし、画面の指示に従ってログインします。

・Googleアカウントを新規作成するときは、**新しいアカウント** をタップし、画面の指示に従ってアカウントを作成します。

4

進む → 設定する



Wi-Fi設定画面が表示されます。

- ・Wi-Fiの設定（手順 5）を省略するときは、**後で設定する** をタップします。

5

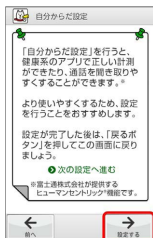
画面の指示に従ってWi-Fiを設定 → 進む



Wi-Fiの設定が完了します。

6

進む → 設定する



自分から設定画面が表示されます。

- ・自分から設定（手順 7）を省略するときは、手順 8 へ進みます。

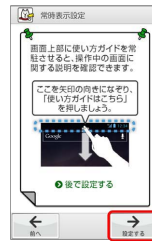
7

自分から設定の各項目を設定 →

自分から設定が完了します。

8

次の設定へ進む → 進む → 設定する



常時表示設定画面が表示されます。

- ・常時表示設定（手順 9）を省略するときは、**後で設定する** をタップします。

9

使い方を常に表示するかを選択 → 完了



常時表示設定が完了します。

10

今後、起動時に初期設定画面を表示するかを選択



初期設定が完了します。

11

利用する / 後で利用する



すべての設定が完了します。

- ・オンラインサポートサイトをはじめて利用するときは、**利用する** をタップして、画面の指示に従ってください。
- ・オンラインサポートサイトへのログインを省略するときは、**後で利用する** をタップします。

